

平成27年度2月度 定例自然観察会報告書

六甲山自然案内人の会

実施日 平成27年2月14日(土)

天候 晴れ

担当 6班

テーマ 神戸市街地の背山を歩く

参加者 ビジター22名 会員35名 合計57名

コース 諏訪山公園～錨山～二本松林道～猩々池～大師道～諏訪山公園

配布資料 ルートマップ他

タイム 9:30 諏訪山公園にて挨拶、ルート説明

9:38 出発

9:55 金星台

10:35 ビーナスブリッジ トイレ休憩

11:20 錨山山頂

11:50 明治天皇御製の歌碑周辺 昼食

13:00 二本松バス停 二本松林道へ

13:35 猩々池

14:30 大師道 トイレ休憩

15:00 諏訪山公園 解散

概要

冬の観察会としては最高の晴天の中、諏訪山公園にはビジターさん22名 会員35名が集合した。山取会員の挨拶・溝渕会員の鳥の説明があり出発した。ビジターさん1班には望月さん・2班には吉野さんが講師として付き、普段目につかない冬芽・樹形・樹皮等の植物観察をゆっくり実施した。

9:55 金星台到着。安岡会員が「明治7年にフランス人天文学者らがこの地で金星の太陽面通過を観測したことを記念し金星台と名付けた等」説明

11:20 錨山山頂 快晴の中、神戸市役所の建物の上部に神戸市のマークも見えるぐらいの眺望である。

11:50 安岡会員が昭和12年建設の明治天皇御製の歌碑について説明
歌碑周辺にて昼食

昼食後、二本松林道へ メタセコイアの群生場所にて山取会員が、「メタセコイア発見と日本への渡来の経緯」を説明

13:35 猩々池にて溝渕会員がヒヨドリ・アオバトなど鳥の羽の標本を開示しながら説明

各会員からの説明では、神戸の歴史・文化等にも触れる内容の濃いものがあり、ビジターさんから拍手をいただいた。

15:00 全員けがもなく諏訪山公園予定時間どおりに到着。

山取会員が「また、来月お会いしましょう。」と挨拶され解散した。

写真は上が「錨山」 下が「これから登山よ」

記 渡辺 直明

